

教授・医局長挨拶

[HOMEに戻る](#)

医局長挨拶

六甲山と瀬戸内海に囲まれ、自然と文化が融合した国際都市である神戸市の中心地に、神戸大学医学部附属病院は立地しています。そこに集う仲間たちは、出身地や出身大学の垣根を超えて、アットホームな雰囲気の中で、患者さん第一の診療を実践しています。手術室では年間約 11,000 件の手術が行われ、そのうち約 8,000 件が麻酔科により管理されています。手術症例は多種多様であり、大学病院として最重症例や緊急手術も多いことが特徴です。

当教室には、豊富な指導医、専門医が所属しており、日々の診療でも手厚い指導が可能となっています。麻酔科専門医はもちろんのこと、集中治療やペインクリニック領域での専門医取得が可能な教育体制を有しています。また、当教室では多様なテーマで基礎研究や臨床研究に取り組んでいます。専攻医も症例報告や臨床研究をテーマに学会報告から論文執筆の指導を受けることができます。

当教室では、専攻医プログラムだけでなく、専門医取得後のサブスペシャリティや研究活動など各先生方のキャリアプランに応じて、それぞれに成長と活躍の場を提供できる環境づくりを目指しています。

見学をご希望の方は遠慮なく医局までご連絡ください。一度でも二度でも、何度でも対応致します。ここ神戸の街で、一緒に研鑽できる日を楽しみにしています。

令和4年2月

神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 麻酔科学分野 医局長
小幡 典彦



医局長:小幡 典彦

[HOMEに戻る](#)